

大学院獣医生命科学研究科
令和7(2025)年度 第1次入学試験
応用生命科学専攻 博士前期課程
専 門 科 目
農 業 経 済 学

「出題意図」

問(1)について：

第二次大戦後の高度経済成長期以降の食生活の変化、とりわけそこでの畜産物・畜産業の位置付けを踏まえた上で、我が国における食料需給構造の現状と課題を適確に把握しているかどうかを評価するために出題した。加えて、食料自給率の概念を正しく理解し、政府が掲げる現行（出題時）の目標値や、向上に向けた課題を適確に述べられるかどうかポイントである。

問(2)について：

市場メカニズムによる価格決定は経済学の基本フレームであるが、農畜産物の価格は経済学が想定する一般的な財と異なりしばしば大きく変動する。その要因を需要面、供給面の双方から説明できるかどうかを評価するために出題した。加えて、そこから農業政策（価格政策、所得政策）の必要性を導出できるかどうかポイントである。